



# 医学統計研究会の現況

## 平成 24 年度 会報

Vol.8

A. 平成 24 年度の活動と事業は以下のとおりです。

### I. 事業期間

平成 24(2012)年 4 月 1 日 ～平成 25(2013)年 3 月 31 日

### II. 事業の成果

#### (1) 新規事業

- ① 医学統計学の啓発活動を全国的に拡大し、「春季セミナー弘前」を 2012 年 5 月 8 日に弘前大学創立 50 周年記念館で開催した。 [p.4,Ⅲ-1(12)を参照].
- ② 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、欧文誌“Cardiovascular Intervention and Therapeutics”の 2 編の論文稿の依頼審査 (Review) を行った。また、「医薬品情報学会」の要請で 1 編の論文審査をおこなった。
- ③ 2011 年 9 月 17 日に開催した特定主題シンポジウム 2011「安全性の評価：有害事象の因果関係を質す」の内容をより判りやすく、かつ国際標準化の動きに対応させて、特定主題シンポジウム 2012「医薬品の安全性評価を見直す」を 2012 年 6 月 8 日に開催した [p.2, Ⅲ-1(1)を参照].
- ④ 新規事業①と同様の趣旨、および「東日本大震災 2011」への復興支援として「冬季セミナー福島 2013」を 2013 年 1 月 12 日に開催した [p.5,Ⅲ-1 (15)を参照].
- ⑤ 医薬品の開発における「戦略 (Strategy) と「戦術 (Tactics)」を積極的に捉えるため、特定主題シンポジウム 2013「臨床試験における適応型計画を再考する」を 2013 年 2 月 2 日に開催した [p.3,Ⅲ-1(5)を参照].

#### (2) 継続事業

- ① 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、昨年に引き続き、論文誌へ「医学統計入門」 [5][6]を連載した。
- ② 特定主題セミナー 2012「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」も 8 回目の開催を数え、本研究会の「目玉」の事業ともいえる形式で定着している。平成 24 年度は、講師に新しいメンバーを加え、昨年と同じく 2 日間(終日)で開催した [p.2,Ⅲ-1(2)を参照].
- ③ 定例シンポジウム 2012「医療で必要とされる統計的基礎知識」は 11 回目を数え、平成 23 年度に続き医学・医療における臨床評価の過程で必須の統計的方法論の基本とその実践・活用での留意点が解説・議論された。とくに統計的推測の基礎、および相関・回帰解析の方法が「経験則」とともに詳しく紹介された。また、最近の医学論文に散見される統計的誤謬や誤解についても卓越した講演と議論があった [p.2,Ⅲ-1(3)を参照].

- ④ 医学統計学に関わる諸種の主題の研究・開発および地方における啓発活動の一環として、秋季セミナー鹿児島 2012 を前年度に引き続いて開催した。主題として「生物学的同等性の評価」と「ジェネリックの評価」が俎上にあげられ、活発に議論された [p.4,Ⅲ-1(14)を参照]。
  - ⑤ 2011 年に引き続き、「医学統計学・疫学分野の最前線」を主題に掲げた平成 24 年度山梨大学グローバル COE シンポジウムを後援する形式で夏季セミナー山梨 2012 を 2012 年 7 月 7 日に開催した。 [p.4,Ⅲ-1(13)を参照]。
- (3) 共同開発事業
- e-learning 型医学統計学習システム(PSL:Productive Self-Learning System of Biostatistics)『医学統計学習塾』(相関・単回帰解析の過程)の共同開発を継続している。
- (4) 技術指導事業
- ① 会員およびその関係者から要請された臨床試験に関わる二三の実際業務について相談・指導を行った。とくに、PMDA への応対についても二三の技術指導を行った。
- (5) 本研究会に所属している会員の博士学位取得に向けての研究を指導・支援した。
- (6) 連携事業
- ① 2010 年 6 月より開始した日本計算機統計学会スタディ・グループ「統計科学におけるシミュレーションの過程」(代表:伊藤雅憲)の活動が 2012 年 5 月で終了した。新たに 2012 年 6 月より「臨床評価におけるシミュレーションの過程」(代表:伊藤雅憲)として、より実践目標を明確にした形式で 2 年間の研究が開始された。
  - ② 大分統計談話会の第 46 回大会(2012 年 10 月 11-12 日)と第 47 回大会(2013 年 2 月 14-15 日)の開催を支援し、共催した。

### III. 事業の実施状況

#### 1. 特定非営利活動に係る事業

(1)特定主題シンポジウム 2012 「医薬品の安全性評価を見直す」

(日時) 2012 年 6 月 8 日 (金).

(会場) ちよだプラットフォームスクエア.

(参加者) 126 名 (有料参加者 104 名, 支援参加者 12 名).

(2)特定主題セミナー2012 「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」

(日時) 2012 年 8 月 2 (木) -3 日(金).

(会場) 生涯学習センターばるーん[302 学習室].

(参加者) 13 名 (有料参加者 11 名, 後援参加者 2 名).

(3)定例シンポジウム 2012 「医療で必要とされる統計的基礎知識」

(日時) 2012 年 10 月 27 日(土).

(会場) ファイザー(株)会議室.

(参加者) 51 名 (有料参加者 36 名, 支援参加者 10 名, 後援参加者 5 名).

(4)特定主題シンポジウム 2012 「製造販売後における臨床評価の過程」

(日時) 2012 年 11 月 17 日(土).

(会場) エーザイ(株)別館 会議室 K406.

(参加者) 32名 (有料参加者 20名, 支援参加者 8名, 後援参加者 4名).

(5) 特定主題シンポジウム 2013 「臨床試験における適応型計画を再考する」

(日時) 2013年2月2日(土).

(会場) アステラス製薬(株)2F 会議室.

(参加者) 54名 (有料参加者 36名, 支援参加者 18名).

(6) 定例会[大阪]

①O 2012-5-26

(日時) 2012年5月26日(土). 13:30~17:30.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟.

(参加者) 14名

②O 2012-7-7

夏季セミナー2012 (山梨) と共催.

③O 2012-7-21

サマー・フォーラム 2012 および日本計算機統計学会・スタディ・グループ「臨床評価におけるシミュレーションの過程」シンポジウム 2012 と共催.

④O 2012-9-1

秋季セミナー鹿児島 2012 と共催.

⑤O 2013-1-12

冬季セミナー福島 2013 と共催.

⑥O 2013-3-16

定例研究会[東京]T2013-3-16 と共催.

(7) 定例研究会[東京]

①T 2012-4-13

(日時) 2012年4月13日(金). 13:30~17:30.

(会場) ノバルティスファーマ(株)会議室.

(参加者) 8名.

②T 2012-5-8

春季セミナー弘前 2012 と共催.

③T 2012-6-7

(日時) 2012年6月7日(木). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん.

(参加者) 7名.

④T 2012-7-7

夏季セミナー山梨 2012 と共催.

⑤T 2012-8-2

(日時) 2012年8月2日(木). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん.

(参加者) 8名.

⑥T 2012-9-1

秋季セミナー鹿児島 2012 と共催.

⑦T 2012-10-26

(日時) 2012年10月26日(金). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株) 18N 会議室.

(参加者) 13名.

⑧T 2012-11-16

(日時) 2012年11月16日(金). 13:30~17:00.

(会場) エーザイ(株) 別館会議室 K404.

(参加者) 6 名.

⑨T 2012-12-17

(日時) 2012 年 12 月 17 日(木). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株)2102 会議室.

(参加者) 11 名.

⑩T 2013-1-12 (大阪と合同開催)

冬季セミナー福島 2013 と共催.

⑪T 2013-2-1

(日時) 2013 年 2 月 1 日(金). 13:30 ~ 17:00.

(会場) 生涯学習センターばるーん.

(参加者) 13 名.

⑫T 2013-3-16

(日時) 2013 年 3 月 16 日(土). 13:30 ~ 17:00.

(会場) 大阪大学基礎工学研究科 G 棟.

(参加者) 24 名.

定例会[大阪]O2013-3-16 と共催.

(9)スプリング・フォーラム 2012

(日時) 2012 年 4 月 7 日(土).

(会場) 大阪大学豊中キャンパス[波高庭園].

(10)サマー・フォーラム 2012

日本計算機統計学会スタディ・グループ「臨床評価におけるシミュレーションの過程」  
研究進捗検討会と共催で開催した.

(日時) 2012 年 7 月 21 日(土).

(会場) 茨木市クリエイトセンター[会議室].

(参加者) 30 名.

(11)ウィンター・フォーラム 2012

(日時) 2012 年 12 月 1 日(土).

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス) 基礎工学研究科 G 棟 502 号室.

(参加者) 38 名.

(12) 春季セミナー2012

(日時) 2012 年 5 月 8 日(火)ー9 日 (水).

(会場) 弘前大学.

(参加者) 11 名.

(13)夏季セミナー2012

(日時) 2012 年 7 月 7 日(金). 9:30~17:00.

(会場) 山梨大学情報メディア館多目的ホール.

(参加者) 25 名.

(付記) 定例会(大阪)O 2011-7-7・定例研究会(東京)T2011-7-7 と共催.

(14)秋季セミナー2012

(日時) 2012 年 9 月 1 日 (土). 9:50~17:00.

(会場) 鹿児島県民交流センター.

(参加者) 16 名.

(付記) 定例会(大阪)O 2012-9-1・定例研究会(東京)T 2012-9-1 と共催.

(15) 冬季セミナー2013

(日時) 2013年1月12日(土). 9:50~17:00.

(会場) こらっせふくしま.

(参加者) 16名.

(付記) 定例会(大阪 O 2013-1-12・定例研究会(東京)T2013-1-12 と共催.

2. その他の事業

なし.

#### IV. 総会の開催状況

1. 通常総会

(日時) 2012年5月26日(土). 11:00~12:00.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 J棟 102号室.

(会員総数) 67名(正会員のみ).

(出席者数) 40名(うち委任状出席者:34名).

(内容) 第1号議案:平成23年度事業報告.

第2号議案:平成23年度収支報告 [財産目録・貸借対照表を含む].

第3号議案:平成24年度事業計画.

第4号議案:平成24年度収支予算.

第5号議案:その他. [改正NPO法への対処]

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

2. 臨時総会

(日時) 2012年12月1日(土). 12:00~13:00.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス)基礎工学研究科 G棟 502号室.

(会員総数) 64名(正会員のみ).

(出席者数) 27名(うち委任状出席者:37名).

第1号議案:改正NPO法対応.

第2号議案:法務局[北大阪支局]対応.

第3号議案:「定款」変更について.

第4号議案:豊中市役所「コミュニティ政策室」対応.

第5号議案:今後のこと.

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

#### V. 理事会その他の役員会の開催状況

1. 第1回理事会(メール理事会)

(日時) 2012年4月7日(土).

(内容) 第1号議案:平成23年度事業報告.

第2号議案:平成23年度収支報告.

第3号議案:理事の役割分担.

第4号議案:会員動向 [平成24年4月7日現在].

第5号議案：平成24年度事業計画（案）。

いずれの議案も審議の結果、全員一致で可決承認。

## 2. 第2回理事会

（日時）2012年7月21日（土）。13:00～14:30。

（会場）茨木市クリエイトセンター 会議室。

（理事総数）24名。

（出席者数）24名[うち委任状出席者16名]。

（内容）第1号議案：平成24年度事業の進捗。

第2号議案：「改正NPO法」対応。

第3号議案：常務理事・理事の「就任承諾書」と役割分担。

第4号議案：会員動向[平成24年6月30日現在]。

第5号議案：今後の対応。

いずれの議案も審議の結果、全員一致で可決承認。

## 3. 第3回理事会

（日時）2013年3月16日（土）。12:00～13:00。

（会場）大阪大学(豊中キャンパス) 基礎工学研究科 G棟。

（理事総数）24名。

（出席者数）10名[うち委任状出席者：14名]。

（内容）第1号議案：「改正NPO法」への対応

第2号議案：平成24年度事業報告。

第3号議案：平成24年度収支報告。

第4号議案：会員動向 [平成23年3月9日現在]。

第5号議案：平成25年度事業計画(案)。

第6号議案：事務局体制

第7号議案：その他

いずれの議案も審議の結果、全員一致で可決承認。

B. 平成24年度の収支決算書の概要を下表に記しています。詳細は大阪府知事宛へ提出する資料（「閲覧」可）に記載します[現状は2013年3月31日までの収支決算です]。

・収入の部	単位(円)	・支出の部	単位(円)
内訳： 入会金・会費収入	3,445,000	内訳： 事業費	3,421,133
事業収入	212,1300	管理費	2,076,398
利息収入	1,027		
技術指導料	114,300	当年度支出合計	<u>5,493,751</u>
原稿料	50,000		
資料販売	41,000		
当年度収入合計	<u>5,567,327</u>	・当年度収支差額	<u>73,576</u>
前年度繰越金額(設立時資金有高)	<u>3,578,739</u>	・次年度繰越収支差額	<u>3,652,315</u>

平成24年度の活動および本資料の内容については、2013年5月30日に正法地孝雄監事と前田博監事の監査を受け、承認されました[また、田端一喜公認会計士と元垣内広毅公認会計士のご指導(監査)も受け

ました].

## VI. 事業の計画

平成25年度[2013年4月1日～2014年3月31日]の事業も以下のように計画し、進行中です[敬称略] (\*は連携支援事業を指します).

### 4月

- 4月5日(木) 定例研究会[東京]T 2013-4-5 (会場)生涯学習センターばるーん
- 4月6日(土) スプリング・フォーラム2013 (会場)東京都文京区小石川播磨坂  
さくら坂並木
- 4月18日(木) 日本医師会生涯教育制度適合学術講演会・医学統計基礎セミナー第1回  
(会場)大分県医師会館6F 研修室II

### 5月

- 5月7日(火) 定例研究会[東京]T2013-5-7 (会場)生涯学習センター(ばるーん)
- \*5月16日(木)-17日(金) 日本計算機統計学会第26回大会 (会場)弘前大学  
(世話人) 杉本知之

### 6月

- 6月6日(木) 特定主題シンポジウム2013 「臨床評価における用量反応関係の評価」  
(会場)ちよだプラットフォームスクエア  
(組織者) 河合統介・富金原 悟・池田公俊
- 6月7日(金) 定例研究会[東京]T 2013-6-7 (会場)生涯学習センター(ばるーん)
- 6月15日(土) 平成25年度第1回通常総会/第1回理事会(会場)豊中市立千里公民館  
[定例会[大阪]O 2013-6-15/定例研究会[東京]T 2013-6-15と共催]
- 6月21日(金) 日本医師会生涯教育制度適合学術講演会・医学統計基礎セミナー第2回  
(会場)大分県医師会館6F 研修室II

### 7月

- 7月6日(土) 夏季セミナー大分2013 (会場)大分大学  
(世話人)越智義道・志賀 功
- 7月20日(土) サマー・フォーラム2013/平成25年度第2回理事会  
[定例会[大阪]O 2013-7-20・定例研究会[東京]T 2013-7-20と共催]  
(会場)茨木市クリエイトセンター会議室

### 8月

- 8月1日(木)-2日(金) 特定主題セミナー2013 「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」  
(会場)生涯学習センターばるーん
- 8月1日(木) 定例研究会 [東京]T 2013-8-1 (会場)生涯学習センターばるーん  
[定例会[大阪]O 2013-8-1と共催]
- 8月9日(金) 日本医師会生涯教育制度適合学術講演会・医学統計基礎セミナー第3回  
(会場)大分県医師会館6F 研修室II

### 9月

- 9月21日(土) 秋季セミナー鹿児島2013  
[定例会[大阪]O 2013-9-21・定例研究会[東京]T 2013-9-21と共催]  
(会場)鹿児島県民交流センター  
(世話人)米山昭成・古賀 正・勘場 貢・梅田佳史

### 10月

- 10月9日(水) 日本医師会生涯教育制度適合学術講演会・医学統計基礎セミナー第4回

- (会場)大分県医師会館6F 研修室Ⅱ  
 (会場)富士通大分システムラボラトリ  
 (会場)ファイザー(株) 会議室
- \*10月10(木)-11日(金) 大分統計談話会・第48回大会  
 10月25日(金) 定例研究会[東京]T 2013-10-25  
 [定例会[大阪]O 2013-10-25と共催]  
 10月26日(土) 定例シンポジウム2013「医療で必要とされる統計的基礎知識」  
 (会場)ファイザー(株) 会議室  
 (組織者)河合統介・富金原 悟・松原義弘

11月

- \*11月8日(金) 定例研究会[東京]T 2013-11-8 (会場)エーザイ(株)  
 [定例会[大阪]O 2013-11-8と共催]  
 11月9日(土) 特定主題シンポジウム2013「製造販売後における臨床評価の過程」  
 (会場)エーザイ(株)  
 (組織者)高瀬貴夫・藤澤正樹・松原義弘  
 11月15日(金)-16日(土) 日本計算機統計学会第27回シンポジウム  
 (会場)熊本市民会館崇城大学ホール

12月

- 12月7日(土) ウィンター・フォーラム2013／平成25年度第2回通常総会  
 (会場)大阪大学豊中キャンパス  
 12月16日(月)(仮) 定例研究会[東京] T 2013-12-16 (会場)ファイザー(株)会議室

2014年1月

- 1月15日(土) 定例会[大阪]O 2014-1-15  
 定例研究会[東京] T 2014-1-15 (会場)未定  
 1月17日(金) 日本医師会生涯教育制度適合学術講演会・医学統計基礎セミナー第5回  
 (会場)大分県医師会館6F 研修室Ⅱ

2月

- 2月7日(金) 定例研究会[東京] T 2014-2-7 (会場)生涯学習センターばるーん  
 2月8日(土) 特定主題シンポジウム2014「臨床評価過程におけるBays流接近法」  
 (会場)アステラス製薬(株)  
 (組織者)伊藤雅憲・廣岡秀樹・魚井 徹  
 2月20(木)-21日(金) 大分統計談話会・第49回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ

3月

- 3月15日(土) 特定主題セミナー2013「医学統計実践入門」／平成25年度第3回理事会  
 [定例研究会[東京] T 2014-3-15と共催] (会場)岡山大学  
 (世話人)坂本 亘・後藤昌司

---

(※1)会員の方々には、ご住所・アドレスなどの変更の場合にはできるだけ速やかに事務局のほうにご連絡  
 いただくと幸いです。

(※2)会員の方で、平成23年度および平成24年度の会費未納の方は、できるだけ速やかにお納めいただく  
 ようにお願いいたします。

---

編集・発行：特定非営利活動法人 医学統計研究会

〒560-0085 大阪府豊中市上新田 2-22-10-A411

Tel&Fax:06-6835-8790, e-mail:info@bra.or.jp

URL:http://www.bra.or.jp/